

pickup!

まぐらがの春

第47回 古河桃まつり

春の訪れを告げる「第47回古河桃まつり」が3月18日～4月2日まで古河公方公園で開催されました。4年ぶりの通常開催となり、ステージイベントや出店のほか、手筒花火の放場も行われ、市内外からツアーバスなど大勢の人が来園。期間中は、古河桃むすめがお出迎えし、来園者の春気分を盛り上げました。園内には5品種、約1600本のハナモモが咲き誇り、暖かな陽光の下、園内を散策するたくさんの方の姿が見られました。



第24回 花桃ウォーク

「第24回古河まぐらがの里・花桃ウォーク」が3月25日に行われ、北は北海道旭川市から南は兵庫県加古川市まで、全国から255人が参加しました。参加者は、古河歴史博物館や古河文学館など市内の歴史ある街並みを歩くコースと、渡良瀬遊水地の豊かな自然を歩くコースから好きなコースを選択。当日はあいにくの天気でしたが、家族や友人たちとハナモモや桜が咲く街並みを眺めながら、ウォーキングを楽しみました。



まぐらまつり2023

4月1日・2日、サンワ設計ネーブルパークふれあい広場で「古河まぐらまつり2023」が開催されました。

例年より早い開花となりましたが、今年は花持ちがよく、大勢の花見客が来園。ステージではキャラクターショーやお囃子などのイベントが催され、会場は大いに賑わいを見せていました。来園者は園内に植樹された約500本の桜の前で写真を撮るなど、春の一日を楽しんでいました。